

# イボの話

## イボの種類

イボは皮膚から盛り上がる小さなできものの俗称ですが、イボで受診される方にはさまざまな異なる皮膚病があります。

イボは専門用語で疣贅<sup>ゆうぜい</sup>と言いヒト乳頭腫ウイルスの感染症です。ウイルスの型によって異なる症状になります。が、主なものは手の指や足の裏に硬い塊ができる尋常性疣贅や顔にできる扁平疣贅があります。原因となるヒト乳頭腫ウイルスは正常の皮膚には感染せず、擦り傷や切り傷、指のささくれや髭剃りの小さな傷に入り込み感染します。そのため、傷のできやすい部分によく発症します。感染してもすぐに発症せず、数週間から数年かけて現れると考えられています。

ウイルス感染症以外で多いのは、老人性のイボと言われる手や顔にできるシミが盛り上がった老人性疣贅（脂漏性角化症）や首イボや脇イボと言われる小さく柔らかい線維性軟疣（スキントラッグ）があります。老人性疣贅は紫外線のダメージによる光老化が原因と考えられています。そのため、紫外線の暴露を受けやすい顔面、手背によくできます。

## イボの治療

イボの治療は液体窒素凍結療法が一番選択され有効な治療法です。液体窒素はマイナス196度の超低温の液体で、綿球に含ませてイボに当たり、スプレーで吹き付けて白く凍らせて治療します。軽い痛みを我慢していただきますが無麻酔で行える治療です。2週間程度で表面にカサ



たけ皮膚科医院  
武信昭先生

### 略歴

産業医科大学卒業  
三菱化成病院皮膚科勤務  
平成11年  
たけ皮膚科医院開業  
日本皮膚科学会認定 皮膚科専門医  
現在、北九州市皮膚科医  
会会長を務める。

### たけ皮膚科医院

北九州市小倉南区  
朽網東2丁目11-8  
TEL 093-475-8811

ブタが出来てイボが脱落していきま  
す。取れない場合は同じ処置を繰り返  
返していくと徐々に脱落していきま  
す。イボの内服治療薬にヨクイニン（ハ  
ト麦のエキス）があります。イボウイ  
ルスに対する免疫力をつけて自然に  
治す効果が期待できウイルス感染に  
よるイボに効果があり、扁平疣贅の  
場合は内服のみでかなり治ります。  
老人性のイボの場合は感染症でなく  
腫瘍なので免疫力で自然に治ること  
はなく、ヨクイニン内服治療は効果  
がありません。液体窒素凍結以外で  
は電気焼灼や手術で切り取る治療に  
なりますが、老人性疣贅や線維性軟  
疣は良性腫瘍で悪性化することが無  
いので見た目が気にならなければ治  
療せずに放置するという選択肢もあ  
ります。

顔や耳にできカサブタを取るとジ

クジクしているイボで老人性角化症  
（日光角化症）があります。これは  
日光暴露で細胞が一部悪性化した前  
癌状態で放置しておくとう皮膚癌にな  
ります。診断がつくと早期に手術で  
切除するのが治療の基本ですが、イ  
ミキモドという塗り薬で治療する方  
法もあります。

イボにもいろいろ種類があり、それ  
ぞれに合った治療法があります。気  
になるイボがあれば皮膚科でご相談  
下さい。

